

令和6年度 第2回生駒市入札監視委員会議事概要書

開 催 日 及 び 場 所	令和7年2月13日(木) 生駒市役所 3階 302会議室				
出 席 委 員 等	委 員 長		福本 佳苗		
	委員長代理		熊谷 礼子		
	委 員		田中 忠司		
	事 務 局		・ 岡田財務部長 ・ 山本契約検査課長 ・ 中野契約検査課長補佐 ・ 東契約検査課主幹 ・ 栗巣契約係員		
	抽出案件 説 明 担 当 課	上下水道部 工務課		平尾課長、松田主査	
		上下水道部 浄水場		東浦場長、古林主幹	
		教育部 教育総務課 都市整備部 施設マネジメント課		山本課長、松田課長補佐 中本係員	
建設部 みどり公園課		北尾係員、長谷川係員			
都市整備部 学研推進課		浜田課長補佐、山上係員			
審 議 対 象 期 間	令和6年6月1日 ～ 令和6年11月30日				
抽 出 案 件	総件数	5件	(備考) 期間内入札等件数 一般競争入札 93件 		

別紙

質 問	回 答
発注工事等に係る契約方式別一覧表	・令和6年6月1日から令和6年11月30日までの期間で契約した各方式別の件数及び発注工事等に係る契約方式別一覧表の中から当委員会で審議対象とする抽出事案の選定方法について事務局より説明をした。
1 審議案件 抽出案件 (1)あすか野南2丁目地内配水管布設替工事に伴う舗装本復旧工事及び人孔鉄蓋入替工事 ・応札者が1者しかないのは、周知方法に問題はないのか。メーリングリスト等手間をかけない方法も検討できないか。	・A級の舗装工事については、年間1件程度の発注であり、ホームページ上で公告を掲載している案件を業者が見落としている可能性がある。また、建設工事の登録をする際に、メールアドレスは任意であり、登録していない業者もある。周知方法については、改善方法を検討する。
1 審議案件 抽出案件 (2)門前配水場他流量計更新工事 ・対象業者数が38者に対して応札者が2者しかないのは、何か理由があるか。 ・予定価格の設定方法は。	・流量計が受注生産品であり、製造メーカーが限定される。また、他の電気工事と比較し、特殊性の高い工事であるため、対応可能な業者が少ない。 ・5者に見積もりを徴収し、平均値を予定価格に採用した。
1 審議案件 抽出案件 (3)生駒市小中学校屋内運動場空調設備整備工事設計委託(その2) ・設計業務の入札時期をずらすことができないのか。 ・なぜ応札者が少ないのか。別の入札方法の検討する時期ではないか。	・緊急防災・減災事業債の期限が決まっており、令和7年度中に工事を終了させるため、必要な期間を確保する必要があることから、ずらすことはない。 ・設備設計を主としている建築事務所が奈良県内に少ない。今後も続くようであれば、性能発注でメーカーに発注することも検討する。
1 審議案件 抽出案件 (4)イモ山公園除草業務委託 ・シルバー人材センターの状況が以前の状況から変化し、市が参入することで、市民の業務が後回しになり、空きがない状態になってないか。業務を発注する際に業務の受注状況を把握することが必要ではないのか。	・現状、受注状況は把握していない。シルバー人材センターの受注状況を確認して、報告する。
1 審議案件 抽出案件 (5)学研北生駒駅北地区 区画整理促進調査等業務(その2) ・なぜこの業務の応札者は1者か。	・業務内容の1つに地権者の合意形成等もあり、過去に実施した業者の方が業務を行いやすい場合がある。見積依頼業者に広く参加してもらうように周知していきたい。

質 問	回 答
2 報告案件 (1)発注工事等総括表について	・令和6年6月1日から令和6年11月30日までの期間で契約された各方式別の件数、予定価格、契約金額、落札率の集計及び前年同期間の対比について、事務局より説明した。
2 報告案件 (2)入札参加停止措置の運用状況	・令和6年6月1日から令和6年11月30日までの入札参加停止措置を行った状況について報告した。
2 報告案件 (3)建設工事における設計変更の状況	令和6年6月1日から令和6年11月30日までの期間に完成した案件について報告した。
2 報告案件 (4)不調・不落、1者入札の状況	・令和6年6月1日から令和6年11月30日における不調・不落、1者入札の状況について、報告した。
3 その他 生駒市最低制限価格要領の一部改正について(建設工事)	・令和7年4月1日より最低制限価格に国の最新モデルを導入することを説明した。
3 現場代理人の常駐義務緩和について ・週休2日等働き方改革はどうか。	・現場代理人の常駐義務緩和について報告。 ・予算措置する必要があることから、次年度以降導入を考えていきたい。
3 当番委員(事案の抽出)の指名	運営要領第3条第2号の規定に基づき、熊谷委員に決定した。
3 次回開催日程について	来年7～8月頃を予定